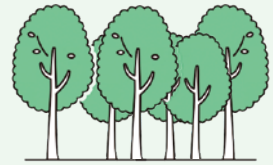


木を使い、地球に気遣い

問環境課 ☎ (93) 4945



さまざまな役割で暮らしを支える森林

森林は、二酸化炭素を吸収して酸素を放出し、地球温暖化を防ぎます。また、根が土を支えることで土砂災害を防ぎ、水を浄化してくれます。さらに、森林浴などで美しい景観や澄んだ空気を感じるなど、心身をリフレッシュさせる場としても、私たちの生活に深く関わっています。

今が「木を使う時期」です

これまで育てられた杉やヒノキなどの人工林の 5 割以上が、今、木材として利用できる大きさに育ちました。

健全な森を守るには、「伐る→使う→植える→育てる」というサイクルが重要です。

伐採（間伐）を行うと、地表近くまで日光が届き、幹や根の成長が促進されます。同時に、下草が生え豊かな土壌が育まれ土砂災害防止の機能を発揮します。また、適切に伐採・植林することで森林が若返り、二酸化炭素の吸収量も向上します。

未来のために、今、「木を使う」ことが大切です。



とみさと木育イベント

「木材利用促進月間」に合わせて、木の感触や香りを感じながら、木製品の良さを体験できるイベントを開催します。皆さまのご来場、お待ちしております！

■日時 10月17日（土）9：00～15：00

■場所 東京中央木材市場株式会社＜新橋665-1＞

■内容 ①ちばの木のおもちゃの広場

千葉県産の木の感触や香りを楽しんだり、色や木目から何の木を知ったりできるブースです。

②木工パズル 組み立て競争（要申込）

木のパズルを決まった形に組み上げる遊びを数人で競争します。

③木製の箸づくり体験（要申込）

木材を、かんなで削り、世界に1つだけのマイ箸を作ることができます。

詳しくは、市公式ホームページをご覧ください。



空き家の利活用・売却・解体を検討している人へ

問都市計画課 ☎ (93) 5148

市では、空き家の課題と解決に取り組んでいくため、空き家を取り扱う企業2社と連携協定を締結しました。

空き家の利活用・売却・解体を検討されている人は、ぜひご活用ください。

株式会社クラッソーネ
「空き家除却促進に係る連携協定」



空き家の除却・解体

除却や解体に関するさまざまなサービスが利用できます。

- 家じまいの相談窓口
- 解体費用シミュレーター
- すまいの終活ナビ
- 固定資産税シミュレーター
- 空き家の迷惑度診断
- 空き家解決リーフレット
- すまいの終活オンラインセミナー

株式会社 AlbaLink
「空き家の流通促進に関する包括連携協定」



地域に眠る空き家の買取・利活用

さまざまな空き家を買取り、利活用につなげます。

次のような問題を抱える空き家も取り扱うことが可能です。

- 既存不適格
- ゴミが放置されている
- 再建築が不可能
- 借地上に存する
- 共有持ち分となっている